

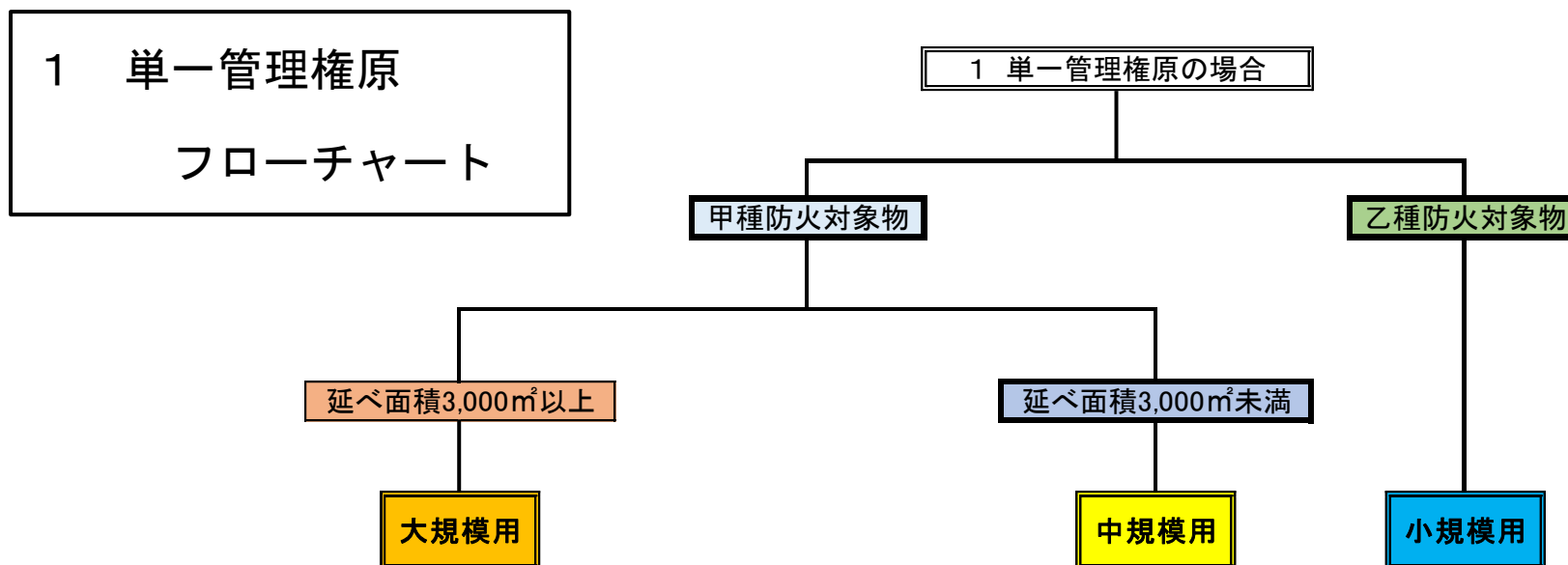
消防計画作成例選択フローチャート

消防計画は、**防火対象物又は事業所の規模・用途・収容人員**等を踏まえ、その実態に即した内容を消防計画に定めることとされていますので、次のフローチャートを参考に作成例を選択し、消防計画を作成してください。

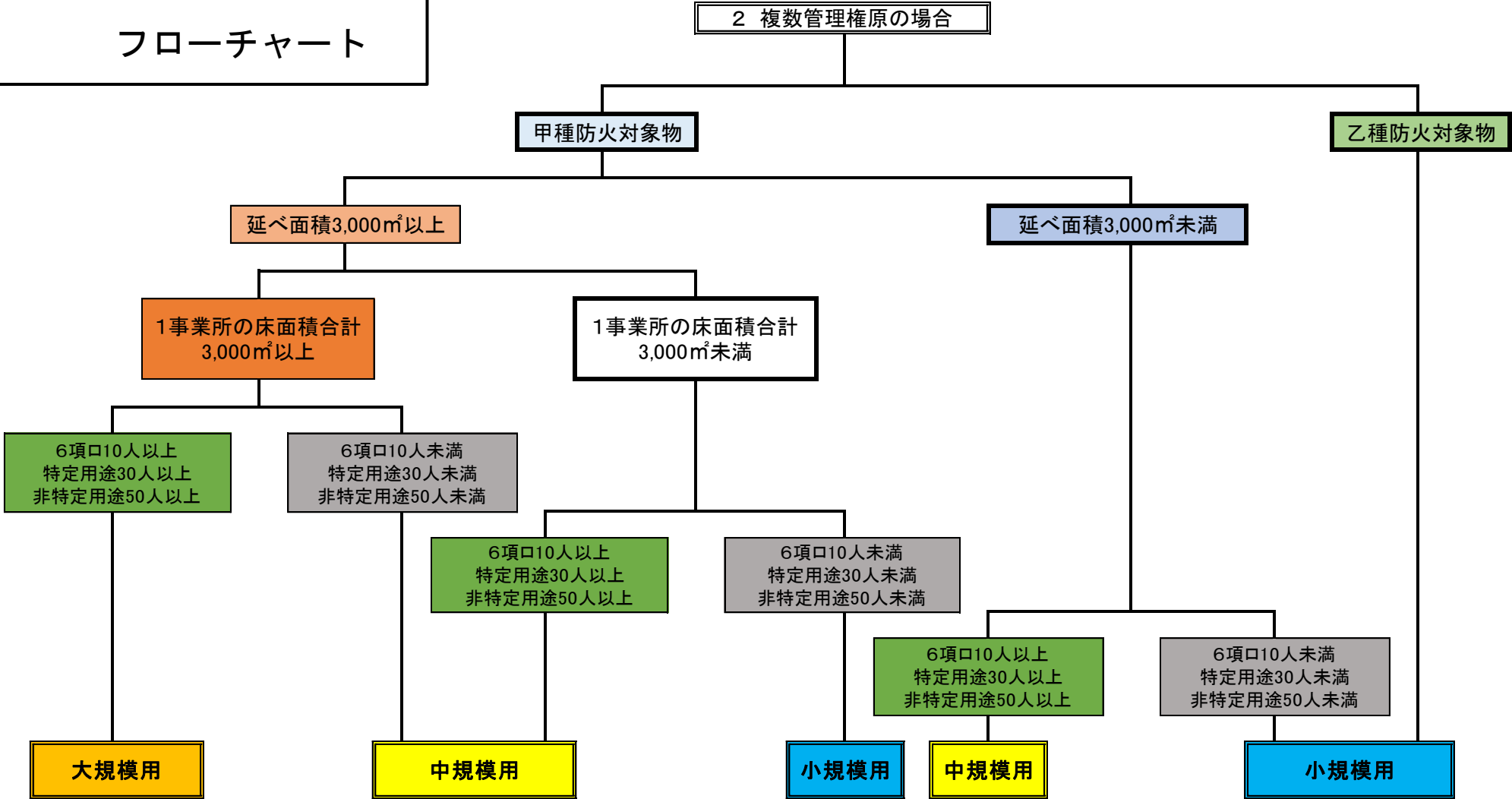
下記の1、2のフローチャートにより、規模別の作成例を使用してください。

共同住宅（アパート、マンション等）については、共同住宅用を使用して下さい。

- 1 単一管理権原：1人の防火管理者が建物全体の防火管理を行う場合
 - 2 複数管理権原：複数の防火管理者が建物の異なる場所の防火管理をそれぞれ行う場合
(例：建物内に管理（所有者等）の異なるテナントが複数入居しており、1人の防火管理者で管理することが困難な場合など)
- ※ 甲種防火対象物：特定用途で延べ面積 **300 m²以上**、非特定用途で延べ面積 **500 m²以上**の防火対象物
※6項口（老人ホーム等）及び6項口を含む複合用途防火対象物は面積に関係なく甲種に該当
- 乙種防火対象物：特定用途で延べ面積 **300 m²未満**、非特定用途で延べ面積 **500 m²未満**の防火対象物



2 複数管理権原 フローチャート



※フローチャート内の人数は『収容人員』を指します。